

3. センター主催・共催 講演会・シンポジウム・ワークショップ等の概要

今年度も多数の講演会・シンポジウム・ワークショップを行った。特にセンターとして主たるテーマを掲げることはしていないが、現代社会のアクチュアルな課題に多面的に取り組む企画が続くことになった。世界の変化に応答する法学・政治学の真骨頂である。

とりわけ、今年度は例年にまして現代社会の諸課題に敏感に反応する多様な企画を実現することができたが、なかでも、法とは何か、政治とは何か、人間とは何かという根本的な問いに関わるものが多かった。激しく変化する社会において基礎的な考察が求められているということであろう。

グローバル化の時代だからこそ北海道との関係を意識した企画が必要であったことは今年度も変わらない。引き続きセンターとしての努力を継続して行きたい。

2018年度開催件数

研究会(講演会、シンポジウム含む)		全 26件
対象別 内訳	研究者	26
	学生・卒業生	26
	一般	12
公開講座		1件(全4回)

※2018年度に開催した講演会・シンポジウム・ワークショップ一覧は「1. 活動記録」に掲載。